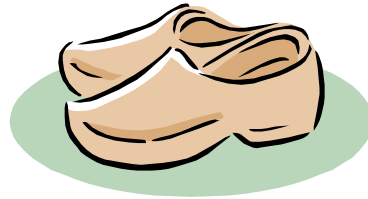


「地震に備えて」

1 家具は凶器になる

- 家の中を安全にするには、家具が倒れたり、物が落下しないようにすることが大切です。
- 眼鏡は袋などに入れ、壁に掛けます。そうすると、家具の下敷きになって壊れることがあります。
- 枕元に靴を置いておきます。玄関から避難できるとは限りませんし、ガラス等によるケガの防止にもなります。



2 最小限の必需品

- 避難する時に持っていく非常持出品は、できるだけ少なくします。まず避難することを優先してください。非常持出品以外の物は、安全が確認できたら、また取り戻すこともできます。
- 車の鍵は3つより多く作り、二階の部屋や台所など分散して保管します。



3 避難後の生活を支えるもの

- 救援物資が配給されたりするまでの間に過ごせるだけの物（ビスケットや着替え、洗面用具等）を非常持出品とは別に用意し、直射日光にあたらない場所や、玄関先、車のトランクなどに分散しておきます。
- 消費期限のあるものは定期的に交換します。

